



# 余土地区まちづくり通信Vol.88

平成30年6月1日発行

余土地区まちづくり協議会 ☎090-8979-4101

HPアドレス：http://www.yodo-machikyou.net/

メールアドレス：yodom4010@gmail.com

松山市余戸東4丁目4-34



## 緑のカーテン運動「ゴーヤの苗の配布」

環境整備委員会による「ゴーヤの苗」の配布が5月17日（木）10時から余土公民館駐車場で行われました。この「ゴーヤの苗」の配布も地域に定着したのか、開始時間前には公民館玄関から公民館前の道路にまで及ぶ大行列が出来ていました。当日は、約600本の苗を用意していましたが、5分間のあっという間になくなってしまいました。委員会では、下記のとおりフォトコンテストを企画していますので、大きく育てて写真に撮って応募してください。



## 我が家の緑のカーテン「フォトコンテスト」募集案内

「ゴーヤの苗」を丹精込めて立派に育てた「緑のカーテン」の写真を撮って、地域の皆さまに見ていただくために、下記のとおり「フォトコンテスト」を実施しますので、多くの皆さんの応募をお待ちしています。

- |       |   |
|-------|---|
| 応募期間  | 平成30年8月1日（水） ～ 9月1日（土）  |
| 応募資格  | 余土地区在住の方  |
| 応募方法  | 封筒等に応募写真（裏面に氏名記入）とともに題名・ご住所・氏名・連絡先を記入し、公民館ポスト又は事務所まで  |
| 審査結果賞 | 10月発行のまちづくり通信、ホームページにて発表<br>最優秀賞・優秀賞・佳作等若干名<br>各受賞者には賞状・副賞を贈呈   |
| その他   | ① 応募作品は、未発表・オリジナル作品に限る。<br>② 応募作品は返却いたしません。<br>③ 採用作品の著作権は余土地区まちづくり協議会に帰属する。<br>④ 写真（カラープリント）応募のみとします。<br>⑤ 作品サイズはL判（89×127）以上<br>⑥ 個人情報については、入賞作品の発表等のみに使用します。 |



## 各地区・団体からの情報コーナー

### 余戸町連「平成30年度事業研修」を実施

余戸町内会連合会（会長：玉井良清さん）の今年度の事業研修が5月23日（水）に33名が参加して行われました。当日は生憎の雨模様の天気でしたが、6時50分に参加者全員が集まり、目的地の広島県東広島市に向かって出発しました。バスは、松山ICから今治・小松自動車道を経由して「しまなみ海道」を通って広島に向かいました。まず最初の研修地は、広島県安芸郡熊野町にある「筆の里工房」を訪ねました。筆の里工房は、「熊野筆」という地域の特性を活かし、魅力あるまちづくりの中心的な役割を担う施設として平成6年に建設された博物館で、今では全国に通用する高級ブランドとして普及することとなり、参加者も熱心に見学や買い物をしていました。



その後バスは、広島大学が移転して様変わりとなった東広島市を訪れました。東広島市は、昭和49年に賀茂郡の町村が合併した市ですが、旧西条町は、灘、伏見と並ぶ日本三大銘醸地であり、酒都西条の魅力発掘とした「西条酒蔵通り」が人気観光スポットとなり、大勢の観光客が訪れるようになっていました。そこでは観光ガイドさんに案内されて3つの酒造所を訪れ、歴史の重みを堪能し、夕刻余戸駅前に到着し事業研修を終えました。

### 《「余土の句碑巡り④」》

## 「荒れにけり 茅針まじりの 市の坪」

正岡 子規（曾我神社・市坪分館）

明治25年春の句。「茅針」は「つばな」。「ちがや」の若い花穂のこと。昔は、子どもが野遊びの中でこれを食し、かすかな甘味を楽しんだ。

この年、子規は7月11日から8月26日の間帰郷しており、7月下旬、伊予郡永田村（現伊予郡松前町）の友人、武市庫太を訪ねて1泊。

8月2日にはその武市庫太に頼まれ、永田村祭礼の折の発句集の選をしている。そういう時に、この地を通っての吟か？ 余土公民館市坪分館の前にも、この句の句碑がある。



(注)

- 余土の句碑巡り① 「行く秋や 手を引きあひし 松二木」 正岡子規 (H29.2月号掲載)  
余土の句碑巡り② 「若鮎の 二手になりて 上りけり」 正岡子規 (H30.4月号掲載)  
余土の句碑巡り③ 「樽さけり 古郷波郷の 邑かすむ」 水原秋桜子 (H30.5月号掲載)

## まつやまマイロード「盲天外通り」清掃協力のお願い

余土村村長を務めた森盲天外の「一粒米」の精神を大切に、特に村長在任中に「余土村是」を作り耕地の改良や青少年教育を行うなど村の発展に努め模範村として全国に余土村の名を馳せました。この功績を県内外の人にも多く知って頂きたく市道余土142号線（国道56号線交差点より松山中央公園入口交差点までの約400メートル）を「盲天外通り」と命名し「余土の歴史、文化」を後世に継承いたしたく愛称を考え、松山市が実施している「マイロードサポーター」の市道愛称に申請していましたが、このたび認められました。

このため、下記の日程で「盲天外通り」の清掃作業を実施することとなりましたので、多数の皆様方のご参加、ご協力をお願いいたします。

清掃作業日：平成30年6月2日（土） 9月1日（土） 12月1日（土）  
平成31年3月2日（土）  
時 間：午前8時から約30分間  
場 所：市道「余土142号線」（余土中学校前）  
ローズハウス前集合  
作 業 内 容：ごみ拾い、雑草取り（清掃用具は準備しています。）

### 《余土地区の団体紹介③》

#### 「余土地区地域保健推進協力会」

余土地区地域保健推進協力会は、昭和59年に発足しました。当会は、松山市が実施する健康増進に関する医療以外の保健事業及び生涯を通じた健康づくり事業を円滑に推進することを目的とし、その協力機関として余土地区地域保健推進協力会は活動しています。

昨年度から「松山まつイチたいそう」（毎週続けてイキイキ長寿たいそう）体験会を行い、今年度からは余土公民館や各分館の会場で自主的に「まつイチたいそう」（寝ての体操なので無理をせず、ストレッチ：筋肉トレーニング）が出来、健康づくりの輪が広がっています。また、松山市では、平成13年より市民の生涯を通じた健康づくりを実施するため、スマイルウォーキングをしています。余土地区では、定期的にスマイルウォーキング「楽しもう余土めぐり」を実施しています。もっともっと健康のコミュニケーションの輪が広がることを期待しています。



### 《平成30年度主な活動予定》

開催日	内 容	会 場
5月25日	地区研修会	余土公民館
8月	地区研修会	余土公民館
10月 4日	まつイチたいそう体験会	市坪分館
11月17日	余土スマイルウォーキング	余土公民館
1月	地区研修会	余土公民館
年 間	特定健診の受診勧奨（ポスター掲示等） 歩こう会	余戸中分館

# 余土公民館だより

## 第41回余土地区総合運動会 開催！

5月20日（日）に余土小学校で第41回余土地区総合運動会が開催されました。一週間前の天気予報では雨の確率が非常に高く、天気が非常に心配されましたが、その心配を他所に爽やかな薫風が吹く、雲一つない五月晴れの中、各地区の熱戦が繰り広げられました。

優勝地区は、年齢別地区対抗リレーと綱引きの結果次第という接戦となり、保免地区が大接戦を制し優勝しました。



なお、運動会の地区別対抗競技の得点結果は次のとおり



## ☆第17回余土地区スマイルボウリング大会の開催案内☆

平成30年度余土地区スマイルボウリング大会が下記の通り開催されます。昨年度は保免Bチームが優勝し、準優勝は余戸東A、第3位は余戸西Aチームでした。各地区2チームに分かれてゲームを行いますので、参加希望の方は各分館にお申し出ください。

と き：平成30年 7月15日（日） 9：00～12：00

ところ：余土公民館 体育室（余戸東）

